



## 2019年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月10日

上場会社名 株式会社 コナカ  
コード番号 7494 URL <http://www.konaka.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長CEO (氏名) 湖中 謙介

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役CFO管理本部長 (氏名) 二田 孝文

TEL 045-825-7700

四半期報告書提出予定日 2019年5月14日

配当支払開始予定日

2019年6月3日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年9月期第2四半期の連結業績(2018年10月1日～2019年3月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第2四半期	35,541	△4.5	1,841	△7.4	2,022	△8.9	894	△24.3
2018年9月期第2四半期	37,227	△3.8	1,988	△27.5	2,220	△30.3	1,181	△34.5

(注) 包括利益 2019年9月期第2四半期 803百万円 (△53.9%) 2018年9月期第2四半期 1,744百万円 (△13.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第2四半期	30.71	—
2018年9月期第2四半期	40.58	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第2四半期	76,242	49,199	63.3
2018年9月期	73,480	48,696	65.0

(参考) 自己資本 2019年9月期第2四半期 48,266百万円 2018年9月期 47,770百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2019年9月期	—	10.00	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	—	—	10.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日～2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	64,300	△1.3	1,500	66.4	2,100	53.5	650	—	22.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年9月期2Q	31,146,685 株	2018年9月期	31,146,685 株
② 期末自己株式数	2019年9月期2Q	2,029,759 株	2018年9月期	2,029,405 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年9月期2Q	29,117,047 株	2018年9月期2Q	29,117,847 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P2「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(日付の表示変更について)

2019年9月期第1四半期より、日付の表示を和暦から西暦へ変更しております。

(決算説明会資料について)

当社は、2019年5月20日(月)に機関投資家・アナリスト向け第2四半期決算説明会を開催する予定です。この決算説明会で配布した資料等については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続く景気は緩やかな回復基調にありますが、海外経済の不確実性や先行きの物価上昇予測の中、消費マインドは弱含みで推移いたしました。

主力であるファッション事業におきましては、暖冬の影響によりコートなどの防寒衣料が厳しい商戦となりましたが、ブライダルシーンにも着用できるスリーピーススーツ、動きやすさ・イージーケアの機能性を究極まで追求した『ウルトラムーブスーツ』や『4Sスーツ』などのビジネス関連商品は順調に推移いたしました。また、カスタムオーダー業態「DIFFERENCE」は、AI技術をフル活用した画像採寸アプリによるオーダー発注サービスをスーツ・シャツなど全8アイテムまで拡大し、お客様へのサービス向上に努めました。この結果、売上高は343億1百万円（前年同期比5.1%減）となりました。

フードサービス事業につきましては、「かつや」「からやま」が順調に推移し、売上高は8億97百万円（前年同期比7.9%増）となりました。

教育事業につきましては、「Kids Duo」「Kids Duo International」とともに計画通り推移し、売上高は3億41百万円（前年同期比45.5%増）となりました。

グループの新規出店は、SUIT SELECTを5店舗、カスタムオーダーのDIFFERENCEを4店舗、フランチャイズではKids Duoを3校、合計12店舗を新規に出店いたしました。一方、期間満了や移転等により22店舗を退店し、549店舗になりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は355億41百万円（前年同期比4.5%減）、営業利益は18億41百万円（前年同期比7.4%減）、経常利益は20億22百万円（前年同期比8.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は8億94百万円（前年同期比24.3%減）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は368億71百万円となり、前連結会計年度末に比べ38億35百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が28億34百万円、受取手形及び売掛金が14億26百万円増加したことによるものであります。固定資産は393億70百万円となり、前連結会計年度末に比べ10億74百万円減少いたしました。これは主に減損損失の計上等により有形固定資産が8億58百万円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は762億42百万円となり、前連結会計年度末と比べ27億61百万円増加いたしました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は191億36百万円となり、前連結会計年度末と比べ79億91百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金が12億9百万円、電子記録債務が19億35百万円、短期借入金が27億64百万円、1年内返済予定の長期借入金が17億25百万円増加したことによるものであります。固定負債は79億6百万円となり、前連結会計年度末と比べ57億32百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が54億12百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は270億43百万円となり、前連結会計年度末と比べ22億58百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は491億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億2百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益8億94百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は63.3%（前連結会計年度末は65.0%）となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料の発表日現在におきましては、2018年11月9日に発表しました連結業績予想を変更しておりません。

なお、当社グループは事業の性質上、売上高に季節的変動があり、第1四半期、第2四半期及び第3四半期に比し第4四半期の売上高の割合が低くなります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,957	12,792
受取手形及び売掛金	1,898	3,325
商品及び製品	19,068	19,075
原材料及び貯蔵品	433	309
その他	1,679	1,371
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	33,035	36,871
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,997	9,448
土地	12,232	12,172
その他(純額)	1,450	1,201
有形固定資産合計	23,680	22,821
無形固定資産		
その他	404	545
無形固定資産合計	404	545
投資その他の資産		
投資有価証券	5,561	5,505
敷金及び保証金	8,565	8,418
退職給付に係る資産	332	326
その他	1,978	1,828
貸倒引当金	△79	△75
投資その他の資産合計	16,359	16,003
固定資産合計	40,444	39,370
資産合計	73,480	76,242
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,007	2,217
電子記録債務	2,361	4,297
短期借入金	2,369	5,134
1年内返済予定の長期借入金	1,855	3,580
未払法人税等	375	431
賞与引当金	308	334
その他	2,866	3,141
流動負債合計	11,145	19,136
固定負債		
長期借入金	9,814	4,402
退職給付に係る負債	591	571
役員退職慰労引当金	166	172
ポイント引当金	1,177	828
その他	1,888	1,931
固定負債合計	13,639	7,906
負債合計	24,784	27,043

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,305	5,305
資本剰余金	14,745	14,745
利益剰余金	27,985	28,588
自己株式	△3,341	△3,342
株主資本合計	44,694	45,297
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,844	2,779
為替換算調整勘定	74	74
退職給付に係る調整累計額	157	115
その他の包括利益累計額合計	3,076	2,969
非支配株主持分	925	932
純資産合計	48,696	49,199
負債純資産合計	73,480	76,242

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
売上高	37,227	35,541
売上原価	16,639	16,338
売上総利益	20,588	19,202
販売費及び一般管理費	18,599	17,360
営業利益	1,988	1,841
営業外収益		
受取利息	13	11
受取配当金	29	34
不動産賃貸料	248	258
為替差益	50	43
その他	44	51
営業外収益合計	386	399
営業外費用		
支払利息	40	33
デリバティブ評価損	16	54
不動産賃貸費用	90	99
貸倒引当金繰入額	1	—
その他	5	30
営業外費用合計	154	218
経常利益	2,220	2,022
特別利益		
固定資産売却益	4	—
移転補償金	10	—
特別利益合計	15	—
特別損失		
固定資産除却損	14	1
減損損失	529	686
その他	132	75
特別損失合計	676	763
税金等調整前四半期純利益	1,558	1,259
法人税、住民税及び事業税	289	290
法人税等調整額	60	54
法人税等合計	349	345
四半期純利益	1,209	914
非支配株主に帰属する四半期純利益	27	20
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,181	894

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
四半期純利益	1,209	914
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	525	△68
為替換算調整勘定	1	△0
退職給付に係る調整額	7	△41
その他の包括利益合計	534	△110
四半期包括利益	1,744	803
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,714	787
非支配株主に係る四半期包括利益	29	16

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	1,558	1,259
減価償却費	862	742
減損損失	529	686
デリバティブ評価損益 (△は益)	16	54
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	3	△3
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△19	△17
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	5	5
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△326	△349
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△44	26
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5	—
長期貸付金の家賃相殺額	112	106
敷金及び保証金の家賃相殺額	21	9
固定資産売却損益 (△は益)	△4	—
固定資産除却損	14	1
受取利息及び受取配当金	△43	△46
支払利息	40	33
為替差損益 (△は益)	7	△26
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,361	△1,426
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△218	117
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,466	3,041
未払消費税等の増減額 (△は減少)	84	△61
その他	295	254
小計	3,994	4,408
利息及び配当金の受取額	31	36
利息の支払額	△53	△27
法人税等の支払額	△256	△263
法人税等の還付額	41	47
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,758	4,200
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の払戻による収入	100	—
有価証券の売却及び償還による収入	0	200
有形固定資産の取得による支出	△890	△296
有形固定資産の売却による収入	4	—
有形固定資産の除却による支出	△46	△61
無形固定資産の取得による支出	△31	△188
敷金及び保証金の差入による支出	△181	△74
敷金及び保証金の回収による収入	156	257
貸付けによる支出	△29	—
貸付金の回収による収入	2	5
その他	36	19
投資活動によるキャッシュ・フロー	△880	△136
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△885	2,764
長期借入れによる収入	1,300	3,000
長期借入金の返済による支出	△1,496	△6,687
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△290	△290
非支配株主への配当金の支払額	△9	△9
その他	△38	△32
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,420	△1,254
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	25
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,450	2,834
現金及び現金同等物の期首残高	8,324	9,952
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,774	12,787

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28条 2018年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。